

郷音

いびき

東京福祉会だより

第93号

通刊116号
令和4年1月発行

“響”とは「郷」の「音」と書きます。

私ども東京福祉会では、この温かなものを大切に
「心に響く葬儀」を目指しております。

今号のエッセイ

十人十色

【じゅうにんといろ】

偉大なる母の愛

フリーアナウンサー

笠井信輔さん



新年のご挨拶・「よりそう近親葬」/
令和3年行事のご報告 孟蘭盆会 秋季彼岸会
物故者永代慰霊法要 敬老の集い/
東京福祉会 行事のお知らせ



おかげさまで創立100周年～さらに前へ



社会福祉法人 **東京福祉会**

東京福祉会だより(響)は、個人・団体会友や当会をご利用いただいた皆様をはじめ、
都内の各福祉事務所・施設などにお届けしております。

新年のご挨拶



社会福祉法人 東京福祉会
理事長 原山 陽一

新年明けましておめでとうござ
います。

令和4年の年頭にあたり、謹んで
新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、お健やか
に新年をお迎えになられたことと心
からお慶び申し上げます。

おかげさまで当会も創立から
103年目の春を迎えることができ
ました。

これもひとえに皆様方のご支援、
ご指導の賜物と心より厚く御礼申
し上げます。

さて、一昨年来の新型コロナウイ
ルス感染拡大から2年が経とうと
しておりますが終息には我慢と辛
抱の日々がまだしばらく続きそうで
す。当会においても緊急事態宣言中
は、特別養護老人ホームでの面会や
齋場での飲食、法要への参列、納骨
堂へのお参りなどについて、感染防
止の観点からやむなく制限させて頂
くなど、皆様に大変ご不便をおかけ

いたしました。皆様のご理解、ご協
力により幸い感染者を出すことなく
今日にいたっております。

このような状況下ではありまし
たが昨年5月1日、創立100周年
記念事業の一環として、建設を進め
ていた「特別養護老人ホーム第3練
馬高松園」を無事開所することがで
きました。既存の「練馬高松園」「第
2練馬高松園」と3施設の一体的運
営により地域に根差した施設とし
て、さらに一層皆様のご期待に添え
られるよう努めてまいります。

葬儀部門では葬儀の小規模化が
新型コロナウイルスの影響もあって加速して
おります。家族葬を希望される方が
大半を占めています。そうした中
で当会では、ご家族、ご親族だけで
なく故人様と親しかったご友人など
故人様との絆や縁のもとに集われた
皆様でお見送りをされるご葬儀を
「よりそう近親葬」と名付け、皆様の
想いに寄り添いながら徹底した感染

防止対策のもと、安心して最後のお
別れをしていただけるよう役職員一
同、心温まるご葬儀の実現に取り組
んでいきます。

今年の干支は壬寅(みずのえとら)
です。「寅」は「演(えん)」で「演じる
」人の前に立つ」という意味から、芽
を出したものが成長していく(見え
てくる)年やこれから成長する物事
の「象徴が生まれる(始まる)」年と
もいわれています。

当会も次の100年に向け「お
かげさまで創立100周年」さら
に「前へ」という新たなフレーズを掲げ
さらなる挑戦を続けてまいります。
今後ともご指導、ご鞭撻を賜りま
すようお願い申し上げますととも
に、一日も早くコロナ禍が終息し、
皆様にとって本年が素晴らしい一年
となりますことを、心よりご祈念申
し上げます。

令和4年 元旦

東京福祉会の家族葬

「よりそう近親葬」

近年、小規模なご葬儀、いわゆる「家族葬」を希望される方が増えています。

しかし、家族葬という言葉は知っていても、具体的にどんなものなのか知らない場合が多いようです。

まず、家族葬というと家族“しか”参列できないと思われるがちですが、家族の他に親戚を招いて行うものや、家族・親戚の他に故人と特に親しかった友人等を招いて行うのも家族葬の形式のひとつです。

東京福祉会ではそうした故人に縁の深い方々で送ってさしあげる家族葬を「近親葬」と呼んでいます。

近親葬で行った方から いただいた声

「昔からのご友人がお話してくれた母の学生時代の思い出やエピソードは、私たち家族も初めて知る内容が多く、親戚からも驚きや感心の声があがっていたのを覚えています。



母にも時折声をかけながらのその時間は、私たちにとって故人を偲ぶ大切な時間となりました。」



「社会人としての夫の姿を、同僚の方を通じて知ることができました。家族には話せなかった悩みや不安も話していたようで、夫が色々な方に支えられて生きてきたことを実感しました。なにより生前お世話になったことへのお礼を、直接お顔をみて言えたことが良かったと思います。」



ワンポイントアドバイス

昨今、新型コロナウイルスの影響で呼びたい方がいても呼べないという状況があるかと思いますが、できるかぎり親しかった方に最後のお別れをしていただき、生前のお付き合いへの感謝を伝えたいものです。

また、家族葬＝安価な葬儀というイメージがありますが、ご葬儀で大切なのは故人を偲ぶ気持ちです。「家族葬だから」「参列者が少ないから」ではなく、「故人に対して何をしたいか」「故人の生涯がどんな方々によって支えられてきたのか」を考えて葬儀の形式を選んでみてはいかがでしょうか。

一日葬とは

最近よく聞く一日葬。一日葬とは、通夜を省略して1日で葬儀・告別式と火葬を行う葬儀形式です。二日間の葬儀に比べて家族の負担が少ない反面、通夜がないぶん参列者の都合がつきにくかったり、お寺様等の司式者の考えによっては一日葬を認めていないことがあるので注意が必要です。

東京福祉会の安心・安全対策

東京福祉会では、お客様に安心してご利用いただけるよう、感染対策を行っています。



笠井信輔

フリーアナウンサー

偉大なる母の愛



撮影：島田香

「全身にがんが散らばってますね。悪性リンパ腫、血液のがん、ステージ4です。アグレッシブで、少々厄介なタイプ。遺伝子異常があるのを脳にも転移しやすいでしょう。最低4か月の入院。場合によっては復帰まで1年かかります」

告知の日に、私に一気にこれだけの情報量が主治医からもたらされました。頭の中は大混乱「俺死ぬの」と思った瞬間でした。

33年間勤めたフジテレビをやめてフリーになってわずか2か月でのがん宣告。しかも、がんの検査をしてから悪性リンパ腫と確定するまで4か月もかかりました。最

初の二つの病院では「あなたはがんではありません」と明確な診断結果が出ていたんです。

ですから、なおさら「なぜがんなんだ」というショックが大きかった。でもこれは「悪性リンパ腫」ではよくある話だそうで、誤診でもなんでもなくなかなか見つかりにくいがんだということも後になって知りました。

血液がんの治療は基本、抗がん剤治療となります。

「通常の治療法では治らないと思うので、特別な治療法にします」と主治医から伝えられました。後で知ったことですが、いろいろなるところで私と同じタイプのが

ん患者さんたちから「なぜ私は通院で笠井さんは入院なのか。有名な人なので何か特別な治療法を施してもらっているのではないか？」という質問が医師の皆さんにあっただそうです。でも…

「あなたはアナウンサーなんですか？」

私の主治医は私のことを知りませんでした。それどころか20年やってきた「とくダネー！」も知りませんでした(笑)。私よりも私のがん細胞に興味があるといったタイプの学者先生だったので。

ですから、特別な待遇になるはずもなく、通常の方よりも症状が重かったので、通院は許されず入

院になったのでした。

そんな中、入院の直前になって、先生が私を見直したことがありました。それは私が入院3日前に「徹子の部屋」に出演したから。

「笠井さんは、徹子の部屋に呼ばれる人なんですか？」

普段NHKしか見ない先生もさすがに「徹子の部屋」は知ってました。番組45年の歴史は重い。恐るべし徹子です(笑)。

しかし、そこで治療方針が変わるわけもなく、私はすべて標準治療(健康保険3割負担)での治療でした。

ステージ4でも、標準治療でも、こうやって還ってこられるのです。

4か月半の入院を経て、完全寛解(体に全くがんが認められない状況)になって一年以上になります。30年前ですと私は死んでしまっていたそうです。本当に今の医学の進歩と薬の開発の努力には感謝しかありません。

その私の闘病の一方で、私の父も病と闘っていました。自己免疫異常の難病です。

80歳になるまで大病など全くしたことがない父だったのですが、旅先で体調を崩しそのまま入院。するとわずか1週間で「認知症」

が始まりました。

信じられませんでした。地方公務員で仕事も生活も全てにおいてきちつとしてきた父がどんどんどんどん記憶を失っていくのです。

すぐに、今ここが病院なのか自宅なのかわからない状況になりました。

でも、とても明るい認知症。同じ病室の認知症の方はとにかくずっと怒っていました。家族は大変そう、母は明るい父に感謝して献身的に介護をしていました。

しかし症状はどんどん悪くなる一方で、楽しい会話も次第になくなり、私は「父はこのままこの病院で命を閉じていくんだらうな」とおぼろげながらそんな思っていました。

しかし母だけは「絶対にお父さんをもう一回自宅に連れ戻して家で面倒を見る」と常に希望を語っていました。

療養型病院への転院の話が出ると、80歳になろうという母が動きました。拘束がなく、リハビリを熱心に行ってくださる病院を自分でインターネットで探し出し、「遠いけど別の病院に転院させた」と言い出したのです。

その病院は本当に患者家族にも

親身になってくれる病院で、母の想いを通じて、異例にも父は母が探し出した病院に転院できたのでした。

するとどうでしょう！ちょっと信じられなかったんですが、父はみるみる元気を取り戻し、食べなかった食事を食べるようになり、楽しくおしゃべりするようになりました。

もうだめだと思っても、認知症になって周りのことが分からなくなっても、患者本人に刺激を与えること、リハビリをやらすかということをお父さんは身をもって体験しました。

そして入院から丸2年、ついに退院！父は自宅に帰ってきたのです。



映画と芝居が大好き。宝塚も好きで真矢ミサキさん出演の宝塚OG公演を見に行った時の写真。懐かしかったです。

笠井 信輔 (かさい・しんすけ)

東京都出身。フジテレビのアナウンサーを33年、情報番組「とくダネ!」を20年間担当。2019年10月フリーに。2か月後に血液のがんである悪性リンパ種と判明。4か月半の入院、抗がん剤治療の結果「完全寛解」となる。2020年11月に、闘病エッセイ「生きる力～引き算の縁と足し算の縁」(KADOKAWA)を出版。ブログは15万人、Instagramは20万人のフォロワーを持つ。2021年#病室WiFi協議会を立ち上げ、「病室にWi-Fiを!」運動をけん引している。

自宅に帰ってくるとさらに記憶がどんどん蘇ってきて、朗らかにとても楽しい日々が実家で流れ始めました。お互い80代の24時間の老々介護は大変だったと思います。父も母もとても幸せそうに過ごしていました。

そんなときに私のがんになってしまったのです。父は私の姿を見れば嬉しいようで、「がん」を知らせたときも涙する母の横で「おう！頑張って」と明るく答えるのでした。

でもそれはそれで幸せなのかとも強く思いました。認知症になったことで心配をかけずに済んだのですから。

父は昨年7月に眠るように亡くなっていきました。こうやって最期を迎える父は本当に幸せ者でした。

た。私たち兄弟は父の看病介護に関して、偉大なる母の愛を感じました。

でも、根源的には父が母に愛されるような人物だったということなのでしょう。

「いい奥さんをもちましたね」そういわれるためには、自分が良い夫でなければならぬ。でも、なかなかそれが難しい。

両親を見ていると、あんなふうになん年を取りたいと思う一方で、自分が努力しなければ、幸せはやってこない。そう思うようになりました。



盂蘭盆会

令和3年7月10日・11日の2日間、江古田斎場にて盂蘭盆会の合同法要を皆様にご参列いただき行う予定でしたが、新型コロナウイルスの拡大によりやむを得ず7月12日に当法人理事長以下役員のみで行わせていただきました。



法要の様子



お焼香を行う
当法人原山理事長

秋季彼岸会

令和3年9月23日～25日の3日間、江古田斎場にて秋季彼岸会の合同法要を皆様にご参列いただき行う予定でしたが、新型コロナウイルスの拡大によりやむを得ず9月24日に当法人理事長以下役員のみで行わせていただきました。



理事長以下役員による
お焼香



僧侶による読経供養

物故者永代慰霊法要

物故者永代慰霊法要を、令和3年11月9日に江古田斎場、11月15日にホール多摩国立にて行わせていただきました。例年法要には、東京都、各福祉事務所及び各施設の皆様にご参列をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年と同様当法人

理事長以下役員のみで参列とさせていただきます。



江古田斎場



ホール多摩国立

特 養 部 門

敬老の集い

令和3年9月17日に練馬高松園、第2練馬高松園、第3練馬高松園の3施設にて敬老の集いを開催いたしました。緊急事態宣言中のため、ご家族の来園はお控えいただき、換気・消毒等の感染対策徹底のもと、喜寿・米寿・卒寿・白寿、100歳以上のお祝いの年を迎えられた利用者様へ当法人理事長よりお祝いのお花を贈呈させていただきました。



敬老の集いの様子(左)、利用者様にお花を贈呈する当法人原山理事長(右)

練馬高松園



第2練馬高松園



第3練馬高松園



東京福祉会 行事のお知らせ

春季彼岸会のご案内

当法人納骨堂 聖恩山霊園・第二聖恩山霊園 春季彼岸会の合同法要を令和4年3月20日、21日、22日の3日間、江古田斎場にて執り行います。
詳しくは2月頃、別途ご案内を送付させていただきます。

人形・ぬいぐるみ供養のご案内

法要日程

令和4年3月9日(水) 11時～12時 於 江古田斎場

お預かり期間

令和4年2月28日(月)～3月6日(日) 10時～15時

受付方法

お預かり期間内に、当会直営斎場へお人形と宛名裏面の申込用紙をご記入の上、ご持参ください。
お預かりできるサイズや種類等、詳しくは申込用紙に掲載しております。
ご不明な点は渉外部までお問い合わせ下さい。

終活セミナーのご案内

江古田斎場 定員:各回20名を予定

日時

1月23日(日) 10時～11時
「生前整理のいろは」
2月14日(月) 10時～11時
「エンディングノート活用法」
3月15日(火) 10時～11時
「葬儀打合せ場面実演」



道灌山会館 定員:各回20名を予定

日時

1月23日(日)/1月29日(土)
10時～11時
「コロナ過の葬儀事情、事前相談の必要性」
※両日とも同テーマにて開催

お申し込み先 ※

お電話: 03-3958-1192 ※受付時間9時～17時
ホームページ: お問い合わせフォームよりお申し込みください。(開催の1ヵ月程前に掲載)

Q 東京福祉会 お問い合わせ

検索



※お申し込みの際はお名前(代表者のみ)、ご住所、ご連絡先、参加人数、参加会場をお知らせください。

※予定しているイベントは新型コロナウイルスの感染動向によりやむを得ず変更・中止させていただく場合もございます。その際にはホームページにてお知らせさせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

資料請求

ご葬儀に関する詳しい資料(料金、式場等)をご用意しています。
下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。



- ① 会友制度Bプランお申し込み書一式
- ② 葬祭料金のご案内
- ③ ご火葬のみプランのご案内
- ④ 道灌山会館のご案内
- ⑤ 江古田斎場のご案内
- ⑥ ホール多摩国立のご案内
- ⑦ 聖恩山霊園のご案内
- ⑧ 葬儀のあとの手続き・届け出事典

お問合せ・お申し込み 東京福祉会 渉外部

電話 | 0120-00-5677 ※9:00～17:00(土日を除く)
E-mail | info@fukushikai.com
URL | http://www.fukushikai.com

東京福祉会

検索



※お急ぎの方はお手数ですが ☎0120-62-1192までご連絡をお願いいたします。

響では読者の皆様からのご意見・感想をお待ちしております。

東京福祉会だより「響」
第93号(通刊116号) 令和4年1月発行
発行所 社会福祉法人 東京福祉会
〒113-0022
東京都文京区千駄木3-52-1
電話 03(3823) 8026



「東京福祉会だより(響)」は環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。